

1 主題名 相手のよさを認め合う 内容項目 B- (8) 友情、信頼 教材「クラスメイト」

2 指導の構想

【何ができるようになるか】(単元の目標)

「自分を高める」

- ・何が正しく、何が誤りかを自ら判断して望ましい行動をとることができる。相手のものの見方や考え方を理解し、行動することができる。(自分を発揮する力)

「人とよりよく関わる」

- ・自分も他者も共にかけがえのない存在であることを自覚し、思いやりや感謝の心を態度で示す。(他者理解)

【何を学ぶか】(主題の価値)

本主題は、同性、異性に関わらず、相手のものの見方や考え方を尊重し、相手のよさを認め合い、よりよい人間関係を築こうとする心情を育てることをねらいとする。今後の学校生活の中で、多くの友だちと協力し、さまざまな課題を解決していく上で、周りの友だちのもっている考えを理解し、相手のよさを認めて、よりよい人間関係を築いていくことの大切さに気づかせたい。

【本教材を通して】

本教材は、友だち同士で学校行事を成功させるという1つの目標に向かって協力する中で、人間関係において悩みや葛藤があり、共に協力することに消極的になりながらも、徐々にお互いのもっているよさや考えに気づき、それに伴って登場人物の行動が変化していく過程が描かれている。純粋に1人の人間としての相手のよさを認め、よりよい人間関係を築いていくことの大切さに気づかせたい。

【どのようにして学ぶか】

総合の単元の流れ [単元計画 (8時間)]

(1) 目標をもつ (3時間)

まず、課題解決のための方向付けをし、効果的な目標設定をし、体育会においての課題解決の見通しをもつ。

(2) 実践する (3時間)

次に、学年練習などを通して、目標達成にむけ、改善すべき点を捉える。ここでは、体育会までの課題解決を見通すために、週の予定表を確認する。さらに、「仲間を大切にしたい体育会」とは何かを探る。ここでは「自分を高める」と「人とよりよく関わる」ことがつながっていることに気づくために、「よりよく」とはどうなることを指しているのかを話し合う。

(3) 振り返る (2時間) 【本時】

最後に、体育会を振り返り、協調性を身につけるために必要な資質を探る。ここでは、課題解決の目的を確認させるために「仲間と助け合う」とはどういう姿なのかを捉える。

【生徒の実態】

本学級の生徒は、入学してからこれまで学級内でさまざまな活動に取り組んできた。2つの小学校の垣根を越えて仲良く交流し、普段の学校生活の中で、お互いのことを少しずつ理解してきており休み時間では友だちと遊ぶ様子が多々見られる。仲のよい友だちとの交流が比較的多く、それ以外の友だちとは関わりが薄く、限定的な関わり方をしていると見受けられる。

事前に実施したアンケートでは、「友だちと協力することは大切だと思うか」と答えた生徒は、100%であった。また、「協力的なクラスになるために必要だと思うことは何か」という質問に対し、友だちの考えを尊重すると答えた生徒は34%、友だちのよさを見つけると答えた生徒は27%であった。友だちと協力することは大切だと感じているものの、協力する上でよりよい人間関係を築くことの重要性はあまり考えられていないことが分かった。

3 本時

(1) 目標

- 男女に関わらず仲間として認め合うことが、友だちとして信頼し合えることにつながるということに気づき、相手のものの見方や考え方を尊重し、そのよさを認め合う心情を育てる。

(2) 準備

- ①アンケート結果 ②学習プリント ③集約表

(3) 展開

過程	学習活動・内容	指導の手立て (○) と評価 (◇)
導入 10分	<p>1 体育会の取組を終えて1年1組のよいところについて、意見を交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何事も積極的 ・諦めずに最後までやり遂げられること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業への興味をもたせるために、学級のよいところを書かせる。 ○ 学級全体の意見を整理させるために、集約表を使って1年1組のよいところを提示する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> (めあて) 友だちのよさをみつけるために、大切な心について考えよう。 </div>	
展開 30分	<p>2 教材「クラスメイト」をもとに課題解決する。</p> <p>(1) 健太と優奈はお互いのことをどのような存在と思っているか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒にいて楽しい人 (優奈への思い) ・人間的に惹かれる人 (健太への思い) <p>(2) クラスメイトのうわさを乗り越えて、2人が練習を再開できたのはなぜか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優奈と過ごす時間よりも、クラスのために頑張りたいという気持ちが強くなったから。 ・健太のまっすぐに頑張る姿をみることでできたから。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ お互いがどう思い合っているかを考えさせるために、なぜ健太は優奈に何も言えなかったのか問う。 ○ お互いが葛藤を乗り越えられた背景を理解させるために、2人が練習を再開できた理由を考えさせる。 ○ 違う状況での気持ちの変化を考えさせるために、「もしお互いが相手のよさに気づいていない時はどうなっていたか」を問う。
終末 10分	<p>3 学級・学年の友達と関わる中で大切な心情を考え、書き表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素直に相手のよいところを見るように心がける。 ・相手の考えを受け止める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒自身がこれから友だちと関わっていく中で大切にしたい心情を考えさせるために、生活の中で意識すべきことを考えさせる。 ◇ 相手の考えを尊重し、相手のよさに気づこうとする心情が大切だと書き表すことができたか。 <p style="text-align: right;">〈学習プリント分析〉</p>